

祖師谷公園 樹木マップ

盛夏の樹木の花 2025年 7月 8月

*盛夏に咲く花は、暑さに負けない南の地方の生まれが多いですね。
マップの木には樹名板がありますので、それを目印に見つけてください。



解説・写真：祖師谷公園樹木の会 作成：祖師谷公園サービスセンター

～気持ちの良い公園を目指してゴミの持ち帰りにご協力ください～

ブログ
「驚きの日々！祖師谷公園をめぐる四季」
<http://ameblo.jp/kawasemi2030>では
「祖師谷公園樹木の会」が発信中です。

花期 7月 ⑥セイヨウニンジンボク ⑨モッコク 8月 ④シマサルスベリ

*花期はこれまでの開花時期をもとにしてはいますが、気候の関係でずれるかもしれません



①ムクゲ 槿
アオイ科 花期：7～8月

中国原産。平安時代に渡来し国内で数多くの園芸品種が育成されてきました。一重咲き、八重咲きがあり、色も白のほか、ピンク、白と赤など様々な品種が、韓国では国花として親しまれています。



②アメリカノウゼンカズラ
米利加凌霄花
ノウゼンカズラ科 花期：7月～8月

北アメリカ東部原産の落葉蔓(つる)植物。キンモクセイに這い上がっていますが、木を枯らすことはありません。鮮やかな朱色がいかにも真夏の装い。鳥や虫が蜜を吸いにやってきて、秋には細長い実ができます。

③サルスベリ 猿滑
ミソハギ科 花期：7月～9月

中国南部原産。別名ヒャクジツコウ(百日紅)と呼ばれ、秋口まで楽しめます。園内には9本のサルスベリがあり、色も白のほか濃いピンク、淡いピンク、薄紫など。この木は株立ちで樹形が整った扇形の名木です。



⑤カクレミノ 隠蓑
ウコギ科 花期：8月

日本ほか東アジア原産。2023年3月に開園した常緑樹エリアに一番多いのがこの木です。葉は切れ込みがあるのとないのが両方あるのが特徴。小さくて目立たない花ですが、秋には濃い紫色の実をたわわにつけます。



◀雄花



雌花▶

⑦サネカズラ 真葛
マツブサ科 花期：8月

日本、台湾などに自生する常緑蔓(つる)植物。別名のビナンカズラ(美男葛)は、樹液を整髪料にしたことからの命名。同じ株に雄花と雌花が咲き(雌雄異花)、秋には真っ赤な可愛らしい実が下がります。



⑧エンジュ 槐
マメ科 花期：7月～8月

中国原産の落葉高木。隣に植えられているハリエンジュとよく似ていますが、花期をはじめ葉や樹皮が微妙に違うので比べてみてください。花のあとにはひょうたんが連なったような実ができます。